

八剣山通信

2010年6月28日発行
八剣山発見隊

りんごの小さい実のすぐり体験実施

【行事の概要】

6月27日(日)午前9時から気温がどんどん上昇する炎天下で、小さい実のすぐり(摘果)体験が実施されました。

広辞苑によると、「摘果」とは「果樹や果菜で、結実量を調節し果実の大きさをそろえるために、果実の幼い時に間引くこと」と説明されています。

果樹園全体が白い花におおわれてから一月が経過し、その花から直径1~2センチほどの実が無数につきました。その小さな実を秋にはおいしい立派なリンゴに成長させるために、ひと房の中から形が良く大きくなりそうな実を1個だけ残して他の実を摘み取ってしまいます。今回は、初夏の忙しい作業に追われる果樹園のボランティア作業も兼ねています。



6月27日 摘果前のりんご

また、今回は砥山地区内での市民の散策路を事務局の原口さんを中心に検討してみようということで、すぐり体験の参加者が一緒に砥山地区内を散策しました。



【摘果作業の内容等】

昨年は2日間にわたって実施されましたが、今年は1日だけで10人の隊員が参加しました。

作業の前に瀬戸園主から摘果の目的や方法について実演を交えて説明がありました。摘果を行う目的は正に広辞苑の説明通りで、せっかく実を結んだ小さなかわいらしいりんごを摘み取らなければならないことに少し感傷的な隊員の気持ちを納得させるものでした。丸々と成長したりんごを収穫するためには欠くことのできない作業です。



作業説明

摘果の方法は、ひと房の中から最も形が良く成長が見込めそうな実を見極めること、選んだ実に影響を与えないように枝と実を結んでいる花柄(かへい)を残して頭部の実だけを摘み取るように説明されました。



摘果作業する隊員

この後、砥山ふれあい果樹園と西本果樹園の2班に分かれて作業を開始しました。昨年も経験済みの隊員は手早く実を摘み取っていきましたが、未経験者は親指と他の指を使って頭部を摘む要領を会得するまでに少し時間がかかりました。木を見上げると気の遠くなるような数の実がついていましたが、作業が進むにつれ地面には無数の摘果された実が散らばっていました。

今回の摘果は房単位で行いましたが、隣接する実との距離や状態を見て調整する2回目の摘果を7月に行って最終的に残す実が決まります。また、9月には日光が実に十分あたるように葉もぎが行われやっとなつ赤に熟したりんごを収穫することができます。

このような体験を通して果樹園経営の楽しさや苦勞が少しだけ理解できたと同時に、八剣山周辺の果樹園が果実を慈しんで育ててこの地域の魅力に大きく貢献していることも肌で感じました。



【散策路の検討】

八剣山周辺地域には、シンボリックな海拔 498m の観音岩山(八剣山)や周辺の果樹園、清流豊平川など他の地域にはない大きな魅力があります。八剣山は土・日曜日には南口小屋の登山者名簿だけでも2,30名の記帳があり、中央口や西口を合わせると年間で数千人の登山者数になるものと思われる。八剣山は標高が低く子供でも登れる山でありながら登山気分を十分に味わえる山として人気が高い。一方、周辺果樹園には四季を通して多くの家族連れや団体客が果物狩りを中心に訪れています。



ルート検討中の隊員

今回の散策路の検討は、この地域を訪れている市民にゆつたりと時間をかけて散策を楽しんでもらえるルートの検討が目的です。



西本果樹園から南口を目指す



御滝不動明王の祠



豊平川沿いの道は通行禁止



南口コースの小屋

西本果樹園から木漏れ日の道を山方向に進むと馬頭観音と御滝不動明王が現れます。すぐそばに八剣山小屋があり、登山者はここで名簿に名前を書きます。発見隊員は登山道に入らず豊平川沿いの道を直進しました。この道は豊平川を眼下に展望も開けて絶景といってもいい眺めです。

が、残念ながら崖崩れのため道がふさがり通行禁止となっています。改めて登山口から登りはじめましたが、すぐ胸突き八丁の急こう配が中央口コースの合流点まで約300m続き、木の根や岩角に足場を定めながら歩きます。合流点からは中央口コースの降りになりますが林間コースで滑りやすくゆっくり歩みを進める必要があります。500mほどで中央登山口(八剣山果樹園園地)に到着しました。このルートは登山をしないまでも街の喧騒から離れて自然を満喫できます。発見隊では、次回に果樹園から豊平川にかけてのルートの探索を行う計画です。



中央口



南・中央口コースの合流点

発見隊今後の行事予定

- 7月4日 農業小学校(隊の応援企画)
- 7月10日 いちご整理作業(隊員限定)
- 7月18日 さくらんぼ祭り(隊主催)
- 7月3日~7月末日 さくらんぼ整理作業(隊員限定)
- 8月23日 農業小学校(隊の応援企画)

発行:八剣山発見隊(事務局長 瀬戸修一)

〒061-2275 札幌市南区砥山 84 番地

☎・FAX 011-596-2694

E-mail toyamafureai@gol.com

URL <http://hakkenzan.com/>